

## 今月のことば

善いことを  
しようとせば  
でキる  
悪いことを  
やめようとせば  
やめられる  
これを  
思い上がりという

(小池秀章)

龍谷大学非常勤講師  
小池秀章 こいけひであき

私たちは、「善いことをしようとせばできるし、悪いことをやめようとせばやめられる」と思っています。本当にそうでしょうか。

確かに、ある程度は、自分の思うように行動することもできるでしょう。しかし、自分の意志に反して、そうしてしまう、もしくは、そうせざるを得ないということも、あるのではないのでしょうか。

親鸞聖人は、

「しかるべき縁があれば、どのような行いもするものである  
(さるべき業縁のもよほさは、いかなるふるまひもすべし)」

〔歎異抄〕第十三条)

と、仰っています。私たちは、そうせざるを得ない縁に会えば(条件がそろえば)、どのようなこともしてしまう、危うい存在なのです。

また、大神信章氏は、

「何がおきるか分からないこの人生を

何をしてかすか分からないこの私が

生きている」(『学仏大悲心』)

という言葉を残されています。私の思い通りにならないこの人生を、私の思い通りにならないこの私が、生きているのです。

そのような私を心配して、いつも見守っていてくださる仏さまのお心を聞かせていただく中で、私という存在の危うさを忘れたいと思います。

合掌